

京大天文教室 in 丸の内 2018

宇宙に近づくフライデーナイト

KU
Astronomical
Seminar
In
Marunouchi

「京大天文教室 in 丸の内」は、京都大学の天文学者が
ファラデーの例にならい、金曜の夜に最先端の天文学の研究成果を
市民向けに分かりやすく講演する全10回シリーズです。

第2回

2018年6月15日(金) 19:00-20:30

太田 耕司 教授

「銀河とその進化」

会場

「京都アカデミアフォーラム」in丸の内 会議室

東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階



約1000億個もの星とガスから構成される銀河。
100億年を越える宇宙の歴史の中で、ガスから星が
できて銀河は成長してきたと考えられています。す
ると昔の銀河は星の数が少なくガスが多かったはず
です。果たしてそうなのでしょうか？近年、銀河の
このような進化の様子を観測的に明らかにすること
ができるようになってきました。観測からどのよう
に銀河の成長がわかってきたのか紹介したいと思います。

講師プロフィール

京都生まれの大阪育ち。京都大学理学部、同大学院理学研究
科卒業。日本学術振興会特別研究員として国立天文台にて研
究に従事。その後、京都大学理学部助手、ハワイ大学天文学
研究所客員研究員、京都大学大学院理学研究科助教授・准教
授を経て、同大学院理学研究科教授。専門は銀河の進化や形
成に関する観測的研究。

すばるやALMA等を用いた研究を主に行なっている。
最近マルチメッセンジャー天文学にも首を突っ込んでいます。

〔概要〕

- 参加費 2,000円（高校生以下500円）
※事前振込
- 定員 100名（中学生以上が対象）
- 主催 京都大学理学研究科宇宙物理学教室・附属天文台、
京都大学産官学連携本部
- 申込方法 Web
<https://bit.ly/2GN2yQ8>



お問合せ先

京都アカデミアフォーラム in 丸の内事務局 担当：鈴木、南
TEL：075-753-7578 03-6259-1891（当日連絡先）
MAIL：kyoto-academia-forum@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp